

平成 30 年 度

事 業 報 告

公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会

平成 30 年 度  
事 業 報 告

公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会

**【1】総 括**

本年4月、総合支援法の見直しが施行され、併せて障害福祉サービスの報酬改定が行われました。障がいのある人の就労や日中活動支援の見直し、さらには重度高齢化が進んでいる現状に対する体制整備が考慮された改定ですが、障がいのある人達の自立支援については、今後も積極的に声を上げ続けなければなりません。

障がい者虐待防止法施行後も繰り返し報道されている虐待の実態把握は氷山の一角であり、意思決定支援などを含めた権利擁護の実践も私達育成会に課せられた大きな課題であります。

障がいのある人の存在価値や命の価値について様々な意見が交わされていますが、多様性を認める共生社会の実現に向けて障がいのある人の人権が尊重され、地域社会で当たり前の暮らしと幸せを求めることが出来るように障がい者理解を含めた様々な活動をさらに推し進めていかねばなりません。

今年度は、厳しい社会状況や時代の流れ、そして会員高齢化、組織の老朽化など組織としての問題は多く抱えている現状の中ではありますが、障害のある人の親亡き後の自立生活支援を最大のテーマとして、全国育成会事業所協議会全国大会などを通じ、「障がい特性」の啓発や、権利擁護の構築、育成会事務局財政や組織の強化などの多くの課題に取り組んできました。

会員の皆様の協力の下、県民の皆様のご理解とご支援を仰ぎながら、育成会の理念である障がいのある人の幸せを実現するために、公益法人である沖縄県育成会は、会員の皆様の多大なご支援ご協力により、すべての行事を無事に遂行することができました事に心より感謝し、平成30年度の事業を報告いたします。

**【2】事 業**

第1. 公益目的事業

1. 本人活動支援のための組織強化事業

①本人活動支援事業【沖縄県障害者社会参加促進事業等（委託事業）】

沖縄県には本人部会がまだ少ない状況にあります。地区ごとに研修会、交流会、社会見学、社会奉仕事業等を展開し本人活動促進に努めました。

2. 社会啓発事業

①第27回沖縄県ゆうあいスポーツ大会

【知的障害者スポーツ大会開催事業（委託事業）】

（沖縄県・沖縄県知的障害者福祉協会と共同主催）

台風により中止

②宮古・八重山地区スポーツ大会

宮古地区大会（キックベースボール）

日時	平成31年2月6日(水)
場所	TAドーム宮古島
参加数	本人194名、関係者96名（計290名）

八重山地区大会（ボウリング）

日時	平成31年2月2日（土）
場所	石垣あやばにボウル
参加数	本人14名、関係者20名（計34名）

③第18回全国障害者スポーツ大会派遣事業

（沖縄県障害者スポーツ協会との共同事業）

日時	平成30年10月13日(土)～15日(月)
場所	福井県
スローガン	織りなそう 力と技と美しさ
団長	田中寛（沖縄県手をつなぐ育成会理事長）
参加数	選手51名、役員31名（計81名）
種目	陸上競技、フライングディスク、ボウリング、卓球、水泳、アーチェリー、聴覚バレーボール、車いすバスケットボール
成績（金2個）	陸上1、水泳1
成績（銀10個）	陸上6、水泳1、卓球1（知的1）、フライングディスク1、アーチェリー1
成績（銅14個）	陸上5（知的5）、水泳3（知的1）、卓球3（知的1）、バスケットボール1、フライングディスク2（知的1）、

沖縄県選手団は、県勢過去最多となる26個のメダルを獲得しました。全国の仲間達との交流も広がり、貴重な経験をすることができました。

④心の輪を広げる障害者理解促進事業（沖縄県委託事業）

内閣府並びに都道府県・指定都市が主催する「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」を募集し、審査委員会において優秀作品を決定し、県知事へ推薦しました。また、入賞作品を取りまとめて、入賞作品数を作成しました。被表彰者は県主催の表彰式において、表彰されました。

⑤第23回育成会文化祭り

日時	平成30年9月2日（日）
場 所	沖縄市民会館・大ホール

テーマ	手をつなぎ、このぬくもりをわかちあおう 支え支えられ共に暮らせる地域社会を！
舞台発表	17団体（398名）
作品展示・展示即売	7団体

舞台上では、舞踊・エイサー・ダンス・や楽器演奏など多様な発表が繰り広げられ、演者の皆さんは毎日の練習の成果を余すところなく発揮しました。会館内ロビーにおいては、施設や事業所の利用者が製作した絵画や工芸品などが展示され即売会も行われました。参加総人員は500余名でした。

#### ⑥広報啓発事業

1. 毎月1回、各2,000部を発行しました。
2. 配布先⇒各親の会、特別支援学校PTA、県、市町村、全日本育成会、各都道府県育成会(全日本育成会を經由)、賛助会員、その他
3. 知的障がい者の「処遇の改善」や「社会参加・自立」の促進、組織の拡大を推進すると共に、社会啓発教育の促進、中央の動きや各育成会の活動状況等をより早く会員に伝え、各施設及びその親の会、各地区親の会並びに事業所の活動状況を紹介してきました。

#### ⑦第55回発達障害福祉月間（9月1日～9月30日）

全国育成会連合会を通して配布されたポスター等を掲示しました。

- ⑧その他の啓発事業として、各地区・市町村親の会並びに施設父母の会への協力を始め、全日本手をつなぐ育成会機関誌「手をつなぐ」「ほうりつの本」等、会員に配布し宣伝啓発に努めました。また、育成会パンフレットを関係団体へ配布し啓発活動に努めました。

### 3. 知的障害者に関する研修及び表彰事業

#### ①第52回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労大会開催事業

期日	平成31年3月9日(土)
場所	沖縄県総合福祉センター ゆいホール
スローガン	地域で安心して豊かに暮らせるための支援体制の 確立を 心豊かな老後を迎えるために
基調報告	「障害者制度と全国手をつなぐ育成会連合会の方向性」 全国手をつなぐ育成会連合会 統括 田中正博
シンポジウム	「親亡き後、地域で安心して暮らせるためには？」 ～教育と就労、そして高齢化への対応～ テーマ1 「「教育・療育」支援と地域福祉」 テーマ2 「笑顔で働くために」

	テーマ3「高齢期を自分らしく暮らすために」
被感謝・表彰者	感謝：国吉 初子（健康体操結の会） 表彰：田村 信一（本部海陽園保護者会前会長） 内間 ツル子（ゆいの郷保護者会） 知名 正博（南城市手をつなぐ育成会） 上地 かや子（糸満市手をつなぐ育成会） 玉城 卓也（名護市手をつなぐ育成会） 藤井 シャーロン（金武町障害児者を守る親の会） 前原 信一（本部町心身障がい児者親の会） 太田 純子（沖縄市手をつなぐ育成会）
参加人員	180名

本大会は、当面する知的障がい者の教育・福祉・就労に係る諸問題について研究・討議を行い、その対応策を見出すことを目的として開催しました。

## ②九州大会・全国大会・事業所全国研修大会参加者派遣事業

### 第5回全国手をつなぐ育成会連合会全国(京都)大会派遣事業

期日	平成31年2月23日（土）～24日（日）
場所	京都市
スローガン	京みやこから ほほえみあふれる新しい未来へ
沖縄県からの参加者	34名
被表彰者	仲井眞 勇（沖縄県手をつなぐ育成会理事）

### 第58回九州地区手をつなぐ育成会(北九州市)大会開催事業

期日	平成30年8月25日（土）
場所	北九州市
主題	「障害のある人たちの人権と権利を擁護し、 共生社会の実現をめざそう」
スローガン	障害のある人たちが安心して暮らせる環境をつくって いこう さらに進めよう障害と障害のある人への理解啓発を
親の会分科会発表者	長堂 嘉元（てだこ工房）
本人分科会発表者	新垣 佳子（おきなわ工房）
沖縄県からの参加者	5名
被表彰者	東 宏明（沖縄県手をつなぐ育成会理事）

### 平成30年度全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会全国研修大会沖縄大会 開催事業

期日	平成31年1月26日（土）
場所	那覇市

テーマ	「今、求められる事業所の役割と運営
シンポジウム	テーマ1 「日中活動について」 テーマ2 「地域生活支援について」 講演 「地域で暮らすための計画相談の活用」 (株式会社RETICE 取締役 東 美奈子氏)
参加人数	200名

③平成30年度沖縄県障害者虐待防止・権利擁護研修事業【沖縄県委託事業】

期日	平成30年9月7日(金) 平成30年10月26日(金) 平成30年11月21日(水) 所
場所	沖縄県総合福祉センターゆいホール 他
受講者数	426名
その他	訪問研修：6か所
委託期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日

### 第3. 育成会事業の拡大強化

育成会事業は、前記第1から第3までの諸事業を推進していますが、その他新たな県(国)委託事業の確保や独自の事業に取り組むことを検討します。

#### 【3】施策の推進

全国手をつなぐ育成会連合会や他の障がい者団体とともに障害者自立支援法の見直しを始めとする障がい者福祉の向上、改善についての様々な要望を中央・地方行政並びに関係機関へ提出し、要請を行ないました。

#### 【4】組織強化と財政基盤の確立

##### 第1. 組織の確立について

県育成会の事業活性化のためには、所属する団体の組織力を強化し、必要な組織の結成促進を図り、育成会組織の強化拡大を目指すことが重要である。

1. 各地区・市町村親の会の結成促進及び活動の活性化への支援
2. 施設親の会連絡協議会組織の強化
3. 沖縄県事業所協議会組織の強化
4. グループホーム親の会の結成促進
5. 特別支援学校や発達障がい者(児)保護者たちへの育成会加入勧誘
6. 本人の会の結成及び支援

##### 第2. 啓発事業の確立について

知的障がい者に対する一般市民の理解や認識を深めるため、①新聞の発行  
②育成会文化祭り ③スポーツ大会 等の啓発活動を実施しました。

### 第3. 財政基盤の確立について

健全な財政を確立するためチャリティー事業を極力無くし、会員・賛助会員の拡大を目標に努めてまいりました。

### 第4. 研修会の開催について

積極的に活動する親の会を展開するために、前記「研修・交流・研究事業」のとおり充実した各種研修の実施に努めました。

## 【5】会 議

### (1) 平成30年度定期総会の開催

期日	平成30年5月27日(日)
場所	沖縄県総合福祉センター・ゆいホール

### (2) 理事会の開催

#### 定期理事会

第1回	平成30年5月1日(火)
第2回	平成30年6月22日(金)
第3回	平成30年9月20日(木)
第4回	平成31年1月16日(水)
第5回	平成31年3月28日(木)

### (3) 全国手をつなぐ育成会連合会会長・事務局長会議への出席

期日	平成31年3月8日(金)
----	--------------

### (4) 九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会会長・事務局長会議への出席

第1回	平成30年4月20日(金)
第2回	平成30年8月24日(金)
第3回	平成31年2月15日(金)